

たかしのやま
「高篠山森林公園祭り」へ参加しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林整備センター 福島水源林整備事務所

高篠山森林公園（福島県郡山市）を管理する郡山市森林組合は、毎年、市民が森林への関心を深めるためのイベントの一つとして、「高篠山森林公園祭り」を実施しています。今年度は平成30年11月4日（日）に開催され、福島水源林整備事務所においても、事業のPR及び地元への社会貢献活動の一環として参加しました。

当事務所は、森林の働きや水源林造成事業の果たす役割を学んでいただくために、「水を蓄える」「空気をきれいにする」など、森林の働きを記した標的に、蔓で作った輪を投げ入れる「ビンゴ輪投げ」と、事業を紹介する「冊子掲示」を中心に参加しました。



冊子 掲 示



（上）森林の働きを記した標的

（下）ビンゴ輪投げの様子

当日は例年にない好天に恵まれ、来場者は300名を超え、親子連れやお年寄りなど多くの方々に参加されました。特にビンゴ輪投げは人気があり、来場者の恒例行事となっているのか開会前から閉会まで行列が絶えない大盛況ぶりでした。このビンゴ輪投げは、標的に記された森林の公益的機能のキーワードに注目しながら、森林の機能や大切さを自然な形で楽しみながら理解していただけるものです。



当事務所では、今後もこのような地域のイベントに積極的に参加し、地域の方々との交流を深めながら、啓発活動や事業のPRに努めていきたいと考えています。